



住吉教会 2012 年度テーマ  
「殉教者の霊性を生きる」  
—信仰刷新の年—

## マキシミアノ・マリア・コルベ神父

赤波江 豊 神父

日本 26 聖人など日本の殉教者以外で日本にゆかりのある聖人と言えば、まず聖フランシスコ・ザビエルが挙げられますが、また殉教者聖マキシミアノ・マリア・コルベ神父も永遠に私たちの心に残ることでしょう。彼は 1894 年ポーランドに生まれ、司祭叙階後聖母マリアに対する愛から「無原罪の聖母の騎士会」という信心会を作ってポーランド以外にも広め、日本には 1930 年 4 月に宣教師として来日し、長崎で聖母マリアの保護のもとに福音を宣べ伝えることに努めました。日本に 6 年滞在した後ポーランドに戻り、第二次世界大戦のさなかアウシュビッツの強制収容所に入れられ多くの苦難を耐え忍んだ後、死刑を言い渡された同僚の身代わりとなることを願い出て、1941 年 8 月 14 日愛の殉教者として生涯を全うしました。

前の教皇福者ヨハネ・パウロ 2 世は同じポーランド人としてこのほかコルベ神父を敬愛し 1981 年 2 月に来日した際にもコルベ神父が生活した長崎の修道院を訪れ長い間祈っておられた姿が印象的でした。2 年前には住吉教会の中高生たちと長崎を巡礼した際その修道院も訪問し、私も深い感銘を受けました。その時一緒に行った当時未信者だった中学生の男の子が長崎で受洗を決意したのもコルベ神父のお祈りのおかげだったのかも知れません。

亡くなった私の父は長崎の出身でしたが、父が子どもの頃用事で親戚の家に行ったときのことです。突然その家に真っ黒い服を着て長い髭をはやした外国人がやって来ました。何の用事で来たのかはよくわからなかったようですが、父は生まれてはじめて見る外国人にびっくりしていたら、その外国人が父を見てほほえみながら「コノコハ、ワタシヲ、オソレテイマス」と言ったそうです。後にその外国人がコルベ神父だったということが分かりました。コルベ神父は長崎にいる間多くの日本人に会いましたが、私の父も子どもの頃コルベ神父に声をかけてもらったことから、私もほんの少しばかり（蜘蛛の糸ぐらいですが）かわりを感じ嬉しく思っています。

コルベ神父は生涯聖母マリアに対して燃えるような愛をいただいていた。その彼が聖母被昇天祭の前日 8 月 14 日に愛の殉教者として生涯を全うし、15 日に聖母とともに天にあげられたのは決して偶然ではないでしょう。

### 感謝献金について

私たちは誕生から始まって受洗、七五三、入園、入学、初聖体、堅信、入試、成人式、就職、結婚など人生の節目で神様からたくさんのお恵みをいただいています。このお恵みに対する感謝の気持ちを献金という形で神様に表すこともできます。あらゆる場で神に感謝をささげましょう。（赤波江神父）

# 2012年7月度 カトリック住吉教会評議会議事録

1. 日時:2012年7月14日(土)14:00~16:50

2. 場所:住吉教会第2会議室

出席者:赤波江神父・評議会メンバー

はじめの祈り: 赤波江神父

ご存知のように今年には日本の教会にとっても世界の教会にとっても大きな記念の年です。

日本は二十六聖人列聖 150 周年記念の年です。世界的には第 2 バチカン公会議開催 50 周年で教皇様はこれに関して「信仰の門」という小冊子を出されました。今年の 10 月 11 日(木)から 1 年間を信仰の年として第 2 バチカン公会議 50 周年の精神をもう一回新たに生きようということで、この信仰年を開催されますが大阪でも信仰年の開催ミサが行われます。

住吉教会では今年 1 年を、日本二十六聖人の一人パウロ三木を私達の保護聖人として仰いでいますので列聖 150 周年を記念するというので今年「殉教者の精神を生きる ―信仰刷新の年―」という年間テーマで私達も信仰の刷新を図っています。

最近感じるのはミサの前に何年も前からロザリオの祈りを始めまして、最初は少なかったのですが徐々に増えてきているのでうれしく思います。ミサを準備するにあたり、それまでお聖堂の中でガヤガヤ挨拶する風習があつて、それをなくすためにロザリオを始めたところ、誰も強制したわけではなく自然と増えてきまして誰か祈っていると自分も祈りたくなります。

人の祈りに耳を傾けるというのは自分が祈るのと同じくらい、場合によってはそれ以上の大きな力になるわけです。数年前お聖堂でロザリオの祈りを始めて、それを聞いているうちに私も週 1 回位祈ってみようかなという気持ちになって、自然と強制されたわけでもなく、いつのまにか気がついたら大勢の人が集まって祈りしている姿を見かける。これは本当に理想的なことではないかと思えます。

これこそ大きな聖霊の力だと思えます。ですから今年信仰年あるいは日本二十六聖人列聖 150 周年記念とか言わなくても、私達無意識のうちにもいろいろなところで信仰年を生きています。この信仰年が始まる前からどこかで信仰の刷新を図っているのだと思えます。これは素晴らしいことだと思えます。信仰の刷新ということは一度にできることではなく、意識を変え時間をかけて少しずつ変えていくことです。“めぐみの年”である私達が今の状態を続けて、新たに気がつくことがあったら刷新してゆきたいと思っています。

今後ともご協力をよろしくお願い致します。

議題:

## I 今後の日程確認

- ・7月27日(金)~28日(土) 教会学校キャンプ
- ・7月29日(日) バーベキューパーティー 17:00~
- ・8月 3日(金)~8月5日(日) 神戸地区と福島の子どものための合同キャンプ
- ・8月 4日(土) 平和旬間のつどい 13:00~ 祈願ミサ 14:30~ 愛徳学園講堂で
- ・8月11日(土)~8月13日(月) 中高生キャンプ→ 変更 7/28(土)~29(日) 住吉教会に 1 泊。
- ・8月12日(日) 大掃除
- ・8月15日(水) 聖母の被昇天 19:00~ミサ その後パーティー
- ・8月17日(金)~8月19日(日)大阪教区侍者錬成会(愛徳学園)
- ・9月 8日(土) 小教区評議会 14:00~
- ・9月16日(日) 敬老の日

## II 審議事項

### 1. バーベキューパーティーのこと

- ・7/29 開催 17:00～ 大人¥1,000.- 高校生以下無料とする。
- ・ご招待客:神戸中央・六甲教会司祭及び神学生(トゥアンさん・ハイさん・エリックさん)3名  
(赤波江神父様から連絡して頂く)。  
幼稚園の園長先生と職員の方(議長が連絡)。  
女子パウロのシスター・無原罪のシスター(Kbさんが連絡)。  
六甲・中央の評議会議長及び委員の方々は議長が連絡。
- ・全員の記念撮影はナシにする。スナップ写真のみにする。

### 2. 外部流し台設置

- ・ガス工事と流し設置及び排水工事見積をK工務店に依頼。
- ・工事計画申請書と補正予算申請書を教区に送り承認を得た。
- ・施設管理委員その他の方たちにも声を掛け現場説明。承認済  
また雨よけの屋根新設工事(東側)、ガス炊飯器を1台(故障の為)追加注文。

### 3. チーム制について

- ・パウロ三木ホールにチーム専用のホワイトボードを置き各チームが募集のポスターを貼る。
- ・各チームのセールスポイントを書きだしてポスターを順次貼ってゆく。
- ・青年学生チームに中高生も入れる。
- ・宣教チームについては継続審議。

### 4. 「ふっこうのかけ橋」プロジェクト支援 ・現状報告

- ・福島からの参加者 子供23名 ・大人10名 引率のシスター2名 合計35名
- ・愛徳姉妹会修道院に宿泊するが、到着した8月2日の夜、住吉教会にも何人か泊る。(未定)
- ・3日の朝の食事の世話までが住吉教会の仕事となる。
- ・3日～5日迄神戸の子供たちと合同 キャンプに参加。
- ・8/4(土)午後1時から愛徳学園で平和旬間のつどい  
午後2時30分から平和祈願ミサ  
午後4時から「ふれあい祭り」住吉教会は輪投げゲームを担当

### 5. 「日本二十六聖人長崎への道」巡礼の道踏査への協力依頼

6/23に教区川邨神父様からの依頼で神戸地区はJR兵庫駅からJR姫路駅までを実際に歩き、曲がる所の目じるし、交通量の多いところ、歩道がない等危険なところのチェックを依頼された。  
住吉教会はJR兵庫～JR塩屋を神戸中央教会と合同で調べる。19日(木)迄に明石教会のI氏まで郵送する。住吉教会としての報告書(作成済み)と神戸中央教会の調査分を相談しまとめる。

### 6. 神戸地区大会

2013年6月9日(日)洲本市しづかホールで開催予定。  
テーマは「～Let's go 淡路～世代をこえて、希望のかけはしに！」に決定。  
実行委員会に住吉教会からKmさん、Tdさんが出席。

### 7. 地区養成委員会より

- ・7月16日(月・祝)午後1時より神戸中央教会で「アジアの教会シリーズ」講演会。

講師はハルノコ神父。現在大阪教会管区、岩手県大船渡の「地の森いこの家」で日夜支援にあたっておられ東北支援の現状もお話しいただける。講演会終了後 15 時よりミサ。

・養成コースプログラムについて

9/22 10:00 基礎コース（場所未定）

11/17 10:00 聖体コース（ ） 集会祭儀司式者はレフレッシュとして参加が必要。

特別講師は溝部司教様。

8. その他

・園庭の源平桃とレイランドゴールドライダー（シンボルツリー）の剪定を R 造園さんをお願いした。

来月初めに剪定の予定。

・聖パウロ三木二十六聖人記念の椿の植樹について(12 月の黙想会に溝部司教様と植樹予定)

場所と椿の種類を決める。承認。

・バザーについて ……今年はお食べ物を中心に行う。

・敬老の日にちなんで……今年の主旨は手作りで。

教会学校がゲーム等考えてもらおう。Ujさんをお願いする。

・中高生キャンプについて……都合により今年は(7/28～29)住吉教会に 1 泊。

III 各チーム長報告、提案

・赤波江神父様：

東舞鶴教会の方が再度見えられて 10/20(土)に神戸中央と住吉教会に巡礼で来られる予定です。

午前中のミサを希望された。

東日本大震災の被災者の為の祈りについて

最近の状況に合わせて祈りの言葉を変えてみませんか。

できれば”これから力を合わせ希望を持って歩んで行きましょう“というような言葉に変えて異存がなければ新しいお祈りで始めていきたいと思えます。新しい祈りを作ってメールで送ります。

・青年学生チーム(Hb)：

侍者錬成会を神戸ですということですが西ブロックの北須磨・垂水・明石教会の方々がごはん担当なので住吉は今のところ何もありません。錬成会のリーダーをしていますので最近忙しくて青少年の方たちと連絡が取れていませんが近いうちにスポーツ大会の企画を考えておりますので後々報告したいと思っております。

個人的な話ですが先週の土・日にかけて大阪管区の司教様達 6 人と青年 50 人位の対話集会に参加し、遠い存在の司教様達と身近な対話が出来てよかったです。帰りのバスで隣が池長大司教様だったのでより近くに感じました。

・ホームページ委員会(Kw)：

スクリーンの移動が大変なのでもう一つ購入したい。承認。

・施設管理・営繕チーム(Kr)：

議長より説明がありました。流し台設置及び排水・ガス配管工事の手配(7/20～21)済。

枯れ気味の源平桃(三本の真ん中の一本)を抜く予定、ブラウン管 TV の廃棄を予定しています。

INABA 物置を一つ購入した。(東南倉庫の横に置く)。承認。

・神戸地区宣教司牧評議会(Km)：

9 月 2 日午後 2 時より。住吉教会が当番ですのでご協力お願いします。

・ 典礼チーム(Ng) :

8/6(月)～15(水)日本カトリック平和旬間です。

8/5(日)12(日)15(水)聖母被昇天ミサの時にヨハネ・パウロ二世の「平和の祈り」を皆さんで祈ります。15(水)聖母被昇天の朝ミサ 7:00 はなし。

・ 養成チーム(Kb) :

7/15(日)初めて養成チームの例会を開きます。改めてもう一度見直し、盛り上げて行きたいと思う。

7/16の中央教会でのハルノコ神父様の講演会に是非評議会の皆さんに出席して頂きたい。

9月に聖体奉仕者の更新をしたいと思います。

・ Kd 顧問:

・ 聖パウロ三木関係資料の常設展示について:

今後聖パウロ三木ホールならびに2階を聖パウロ三木コーナーとして資料展示を考えたい。

・ バイブルハウスから・ 10/27に大塚国際美術館を訪ねて、システィーナ・ホールでテレマンコンサートを聴くバスツアーがあります。

・ バイブルハウスから・ 11/27～30に台湾巡礼旅行があります。

・ 星の園幼稚園(M園長) :

7/19(木)終園式。 7/20(金)～21(土)お泊り保育をする。

・ 教会学校(Uj) :

7/7(土)の七夕が雨の為川遊びを中止。教会で少し遊んでから早めに切り上げた。

7/21(土)終業式とキャンプの説明会をする。

7/27(金)～28(土)明石市立自然の家でキャンプ。

9/1(土)始業式。

・ 社活チーム(Kj) :

8/3(金)4(土)と福島「ふっこうのかけ橋」のプロジェクトで愛徳姉妹会修道院に夕食作りで5人くらい行く予定。

教会入口を入ってすぐの風除室のところに車椅子を置きたい(常備)。承認。

・ 司牧チーム(Yu)

7/31(火)11:00～ 例会をします。

#### IV その他

・ Kd 顧問

墓地購入については祈念堂委員会で検討中。継続審議

パウロ三木ホールのガラス扉の一部を観音開きに改修を検討中。(葬儀出棺、その他利用の為) 継続審議

・ バザー実行委員会(Kb)

7/22(日)のお知らせでバザーの開催についてKb実行委員長が説明する。

終りの祈り: 赤波江神父